

# 仁敬 だより

JINKEI DAYORI



2026

新春号

仁厚会・敬仁会合同広報誌

発行：社会医療法人 仁厚会 社会福祉法人 敬仁会

2026年1月1日発行

共通法人理念

仁は人の心なり

仁を以てかかわる  
すべての人たちの幸せを追求し、  
地域社会とともに歩み続けます。

ダイヤモンド大山（米子東病院院長 森尾泰夫 撮影）

CONTENTS

- P2-3 新年のご挨拶
- P4 新任医師紹介  
表彰
- P5 医師の明瞭解説
- P6-7 令和7年度仁厚会・敬仁会重大ニュース
- P8 ISHIWATAの近くへ行きたい
- P9 お仕事解体新書

- P10 施設の取り組み レークサイドキッチン  
DPAT中国地区実動訓練  
ホスピス緩和ケア週間
- P11 健康レシピ  
JIN'sキッチン
- P12 サンキューフェスタ2025開催  
鳥取県のトリノウタ



# 謹賀新年

## 「新年のご挨拶」

社会医療法人 仁厚会  
社会福祉法人 敬仁会

理事長 藤井 一博



新年あけましておめでとうございます。

皆さまそしてご家族さまにおかれましては、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、石破内閣の退陣と日本初の女性首相による高市内閣の成立、継続する円安やトランプ関税などによる燃料を始め生活必需品や資機材など物価の高騰、医療介護における人材不足と賃金の高騰、記録的な猛暑や大規模な林野火災の発生、世界に目を向ければ解決への見通しが立たないウクライナ紛争など大きな動きが続いてまいりました。

このような状況の下、両法人ともに社会の変化に合わせて、様々な分野で先進的な取り組みを行ってまいりました。

まず、地域ニーズに対応するため、四月に倉吉病院の鳥取県災害拠点精神科病院の指定、敬仁会館での施設整備と処遇体制充実による強度行動障がい者の受け入れの開始、九月にル・サントリオン東郷に新たに認知症対応型グループホームを増床しました。ル・サントリオン鹿野及びル・サントリオン東郷では大規模改修により療養・生活環境の改善を行いました。

また、医療・介護人材不足に対応するため、学校法人小林学園（鳥取社会福祉専門学校）、学校法人藤田学院（鳥取看護大学、鳥取短期大学）、社

会福祉法人、企業と連携し、「とっとりダイバーシティ推進協議会」を設立し外国人材の受け入れ支援体制を整え、鳥取社会福祉専門学校への留学生のための日本語学科設置に小林学園と協力して取り組み、十月に文部科学省の認可を得ることができました。

さらに、東京施設の医療体制充実のため、看護統括マネージャーを配置し認定看護師等による高度な研修を行う体制を整えるとともに、DXの推進のために両法人にDX推進室を設置し、病院の患者情報と施設の入所者情報の共有等に向け取り組み態勢を整え、短期・集中した取り組みで一気に業務の効率化・生産性向上を目指します。

私は、令和四年七月に皆さま方のご支援を受け、参議院議員として国会の場に送っていただいて早三年半を過ぎ振り返り点を通過したところであります。

この間、参議院総務委員会他特別委員会や調査会に所属し、案件について総理をはじめ担当大臣に対し質疑提案をしたところでありまして、引き続き、郷土鳥取県の医療・福祉の諸課題解決のために尽力する所存であります。

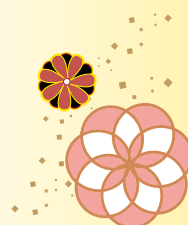
結びに皆さまのご健勝とご多幸を祈念いたしまして新年のご挨拶いたします。



## 新年のご挨拶

医療福祉センター 倉吉病院

院長 兼子 幸一



新年明けましておめでとうございます。新年が皆様にとって明るく、穏やかな年になりますよう祈念申し上げます。

昨年は梅雨明けが異例に早く、その上、厳しい暑さが十月まで続くという異常気象の年でした。皆様もお気づきの通り、穏やかに季節が変わっていき、四季の移り変わりを堪能できる日本の気候が失われつつあることが、私たちの心のありようにも何がしかの変化をもたらすのでは、と懸念されるところです。

他方、人の営みである科学技術の進歩も急速で、特に生成AIの登場とその後の発展には目を見張るものがあります。いずれ、平均的というか、当たり障りのない無難なカウンセリングという形で精神医療にも導入されてくると予想されます。どういう学習を生成AIにさせるかという問題はありますが、至適な学習をした場合にはかなりの戦力になるでしょう。しかし、一人の個人とのかかわりであるカウンセリングにおいて、ピンポイントでその方のニーズに応えられるとしたら、やはり人間の能力の柔軟さが必要になるのではないのでしょうか？

倉吉病院では、患者様のニーズに合った治療を、多職種の力を合わせて提供し続けられるようにしたいと考えております。その意味で、病院スタッフ間の連携や一体感を高めるため、他職種へのリスペクトを互いにもつことができる職場環境作りにも邁進して参りたいと思います。

これからも、こころの不調で苦しまれている方にとって、倉吉病院がオアシスとなることを目指して参りたいと思います。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



## 新年のご挨拶

藤井政雄記念病院

院長 宮崎 聡



新年あけましておめでとうございます。日頃より藤井政雄記念病院の運営に格別のご理解とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

物価高騰が続く、全国の医療機関では赤字に転じる施設も増えるなど、医療を取り巻く環境は一段と厳しさを増しております。当院におきましても健全経営を維持しつつ質の高い医療を提供することが大きな課題となっております。

こうした状況を踏まえ、令和七年九月より三階病棟を全床、地域包括ケア病棟へと転換いたしました。患者さまが安心して在宅へ復帰できるよう、多職種による支援体制をさらに充実させ、地域の医療と生活をつなぐ役割を強化してまいります。

また本年は医療DX推進の一環として、電子カルテに連動するスマートフォンでの院内導入やカメラによる見守りシステムを整備し、業務の効率化と医療安全の向上を図っています。限られた医療資源の中で、より質の高い医療を継続するための重要な取り組みです。

午年は「勢いよく前へ進む年」とされます。当院もこの象徴にならい、地域により信頼される病院を目指し、職員一同取り組んでまいります。

本年も変わらぬご支援・ご指導を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆さまのご健康とご多幸を心より祈念申し上げます。



## 新年のご挨拶

米子東病院

院長 森尾 泰夫



新年明けましておめでとうございます。令和八年の新春を迎え、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年は米子東病院に対して格別のご厚情を賜り、厚くお礼申し上げます。リハビリを中心とした医療を行い、地域社会を支える病院として、本年も皆様のご期待に応え米子東病院は職員一丸となって邁進いたします。医療界は諸物価の高騰、人材確保の困難など厳しい経営環境となっておりますが、私たち米子東病院は一人お一人様との一期一会を大切に、職員それぞれの責務を誠実に果たして参ります。地域の皆様には整形外科、神経内科、一般内科疾患でお困りの時にはぜひご相談にお越しく下さい。また、急性期の治療後に機能回復がまだ十分ではない時には外来・入院でのリハビリ治療をぜひ米子東病院にお任せください。

【行く川の流れは絶えずして、しかも本の水にあらず。よどみに浮かぶうたかたは、かつ消えかつ結びて久しくとどまることなし。世の中にある人とすみかと、またかくの如し（方丈記）】日本史をみてみますと将来を展望していく生きづらいつらい時代が多くありました。それでも我々の祖先はそれぞれの時代を懸命に生きて現在の我々にこの日本をつないでくれました。我々も次の世代の人たちへよりよい社会をつないで受け渡す責任があります。

私たちはそれぞれの人生の舞台で各自の役割を演じて去って行くのですが、一日一日を人生最後の日と思って、誠実に自分の役割を果たして誰かのお役に立ちたいものです。

今年一年が皆様にとり実りある、健やかな年であるように応援いたします。

## 新任医師の紹介



医療福祉センター  
倉吉病院  
たなか ゆうき  
**田中 雄貴** 医師

出身大学  
鳥取大学  
専門及び対象疾患  
精神科

この度、精神科の後期研修医として倉吉病院に勤務させていただくことになりました田中雄貴と申します。

地域の皆さんの健康を支える一員として、こちらに勤務できることに、大きな責任感と喜びを感じています。これまでは、鳥取大学を卒業後、鳥取市の方で研修をしておりました。倉吉での生活は初めてですが、以前からこちらの街並みやグルメに興味があり、散策を楽しみにしております。

皆さんとともに、熱意を持って日々の診療に邁進してまいりますので、ご指導ご鞭撻のほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。

## 受章 瑞宝単光章



上井保育園  
吉岡麻弓 施設長

2002年8月に敬仁会へ入職して以来23年間、元気な子どもたちや保護者の皆さんとの出会いが、私を成長させてくださったのだと感じております。

2018年には上井保育園の指定管理者として敬仁会が運営を開始し、2023年からは敬仁会の施設として、皆さんのご支援と職員一同の努力により、今日まで歩んでくることができました。また、ババール園を卒園された方々と、仁厚会・敬仁会で共に働くことができたことを、大きな喜びとして感じております。

このたびの受章は身に余る光栄ではございますが、これまで支えてくださった多くの皆さんのお力添えの賜物であると深く感謝しております。

今後も微力ながら、受章の重みを胸に、職務に一層精進してまいりたいと存じます。

瑞宝単光章…国家公共に対し、多年にわたり業務に精励した者に授与されるもの。



## 表彰受賞者

### 令和7年度社会福祉功労者に対する鳥取県知事表彰

ル・ソラリオン名和 崎上麻衣子

### 令和7年度中国地区老人福祉施設協議会表彰

ル・ソラリオン 宮本和幸  
ル・ソラリオン名和 奥村明子  
ル・ソラリオン名和 谷口忠久  
シルバー倉吉 山本由依

### 令和7年度鳥取県老人福祉施設協議会会長表彰

ル・ソラリオン 布廣健  
ル・ソラリオン 新井紀裕  
ル・ソラリオン 山田健太  
ル・ソラリオン 山田裕太郎  
ル・ソラリオン 田中那津美  
ル・ソラリオン名和 梅津雄也  
ル・ソラリオン名和 林原真弓  
シルバー倉吉 市場仁美

## パーキンソン病／ 診断と治療の最前線

米子東病院

石田

玄 医師が  
わかりやすく解説



石田 玄 医師

手が震えて、動作が緩慢で、前屈みの姿勢・歩行で、筋固縮を認める。

小生が医師になったときには、これだけでパーキンソン病（Pa病）の診断をしていたものです。お薬は、アーテン・ネオドパストン・シンメトレル。脳外科手術（当時は視床破壊術）を受けに岡山まで受診される患者さんが少なからずいました。

その後40年間、追いつけないほどの多くの知見が発表され続けています。

### 【診断の進歩】

Pa病の正しい診断は、予後の推測と治療選択上の理由からとても重要です。40年前、MRI装置はまだ鳥大病院に

もありませんでした。通常のMRI検査だけでPa病の診断には至りませんが、Pa病と似た症状を呈す他の神経疾患などの鑑別のためには必須の検査です。NMRI法（2006）で、黒質や青斑核の神経メラニン信号の減少が、SWI法（2014）で、中脳黒質内の鉄沈着の増加が画像化されると報告されています。核医学検査ではノルアドレナリンに似た構造をもつMIBGの取り込みがPa病の心筋で低下することが報告され、心筋MIBGシンチ検査が臨床応用されるようになり（2015）。

ドーパミントランスポーター（DAT）を用いた画像検査も、パーキンソン病と本態性振戦などとの鑑別に有用であると報告されています（2015）。

### 【内服薬の進歩】

40年前の治療薬は、冒頭

に挙げた3種類でした。その後、多くのドーパミンアゴニスト（パロデル（1982）など）やドプス（1989）モノアミン酸化酵素B阻害薬（2007）カテコール・Oメチル基転移酵素阻害薬（2007）、ゾニサミド（2009）、アデノシンA2A受容体拮抗薬（2013）など次々と上市されました。内服薬だけでなく貼付剤（2013）や胃瘻から空腸へ投与する経腸液の開発（2016）もなされています。

L-DOPA製剤がPa病治療の中心的薬剤であることはわかりませんが、診断後、どのタイミングでお薬を内服しはじめるのか、第一選択薬としてどのお薬から始め、その後、どのお薬を上乗せしていくのかなど患者さんの意向・病状を踏まえたオーダーメイド治療がなされます。

### 【手術療法の進歩】

Pa病に対する脳外科手術はL-DOPAが治療薬として使用される以前から行われていました。L-DOPAの登場以降は下火になっていましたが、内服薬の長期使用に伴って発現する運動合併症が問題となり外科治療が見直さ

れています。

1987年視床への高頻度刺激で振戦が抑制されることが発見され、1990年代に、深部脳刺激療法（DBS）が確立しました。我が国においても2000年に視床下核への脳深部刺激法が保険適応されました。2020年にはMRガイド下集束超音波治療（FUS）が保険収載されました。振戦優位のPa病患者さんの視床や淡蒼球に高密度の超音波エネルギーを集中的に照射し症状を緩和させる治療が国内の20数施設で試み始められています。

### 【リハビリテーション】

Pa病のリハビリテーションは、薬物療法・手術療法と並ぶ「第3の柱」として非常に重要です。LSVT®というプログラムが1980年代に米国の言語聴覚士によって考案されました。脳内の運動ネットワークの活性化に寄与することで、動作・発声・QOL（生活の質）が改善すると報告されています。LSVT®には発話の改善を目的としたラウドと身体動作の改善を目的としたビッグと呼ばれる2種類があり、認定を受けた療法士によって実施されます。高頻度・高強度のト

レーニングであり1日1回、週4回、4週間（合計16回）を基本とする集中プログラムで「大きく話す・大きく動く」ことを意識することにあります。患者さんが、自分の動作や声を「普通」と感じる時、それは実際には小さい／弱いくことが多いため、「大きく動く・大きく話す」感覚を再学習します。

### 【iPS細胞】

京都大学病院では2018年8月から、医師主導試験が開始され、その成果が2025年4月に発表されました。7名の患者さんの脳内の両側被殻にiPS細胞由来のドーパミン神経前駆細胞が移植され、重篤な有害事象は発生しなかったこと、移植されたiPS細胞は生着し、ドーパミンを産生し、腫瘍形成を引き起こさなかったこと、4名の患者さんでは臨床症状の改善があったことが示されました。2025年8月、ある製薬会社から「非自己iPS細胞由来ドーパミン神経前駆細胞の国内における製造販売承認申請」が出されました。iPS細胞移植による治療が標準化されるまでの道のりもゴールが近づいているように感じています。

# 仁厚会・敬仁会 重大ニュース

6	<b>人材の確保と育成</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆とっとりダイバーシティ推進協議会設立 県内の学校法人、企業など共同し留学生の受入と支援を行うことを目的に設立 海外視察及び採用活動を行う</li> <li>◆中高生の看護・介護・保育体験や介護実習生、留学生を積極的に受入</li> <li>◆新たに東京地区に看護統括マネージャーを配置 看護統括マネージャーが企画した認定看護師による専門研修を東京施設及び鳥取施設対象に開催</li> <li>◆事業所間交流 他事業所との事業所間交流研修を行い、新たな視点や取り組みを学ぶ</li> </ul>
7	<b>福利厚生充実～働きやすい職場づくり～</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆「通院医療助成金支給規程」創設 通院しながら働いている職員を支援</li> <li>◆「はぐくみ企業年金(確定給付企業年金)」導入 職員の資産形成を支援</li> <li>◆健康維持の助けに 東京施設職員歯科検診を開始 藤井政雄記念病院での自費診療検査費用を補助</li> <li>◆病院ユニフォーム更新 7年ぶりに病院の職員ユニフォームを更新</li> <li>◆タニタカフェスタンドOPEN もりのみフードコート内にタニタカフェスタンドを設置 健康に配慮した食事をいつでも提供可能に</li> </ul>
8	<b>ICTの利活用による業務効率化</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆DX推進室立ち上げ 介護現場で技術導入をリードする人材を育成</li> <li>◆医療DXの取り組み <ul style="list-style-type: none"> <li>・生成AIやRPA導入 サマリ等の書類作成や単純作業などの業務自動化・効率化を進める</li> <li>・電子カルテモバイル導入に着手(スマートフォンの活用)</li> <li>・入退院支援システム導入、医療費後払いシステム導入、レセプト院内支援システム導入、電子処方箋導入 など</li> </ul> </li> <li>◆介護版電子カルテ楓、見守り支援システム導入拡大</li> <li>◆大和保育園に登降園管理システム「ルクミー」導入 法人内全園にシステム導入完了</li> </ul>
9	<b>経営改善に向けて</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆利用増加への取り組み <ul style="list-style-type: none"> <li>・よどえババール園：R8年度、保育所型認定こども園へ事業転換に向けて準備中</li> <li>・倉吉病院：デイケアの定員を変更 デイナイトケア、ショートケアを廃止し、新たに治療的プログラムとして外来作業療法を開始</li> <li>・藤井政雄記念病院：一般病床7床を地域包括ケア病床に転換</li> <li>・ル・サンテリオン東郷：オープンデイ開催や営業活動等により通所リハビリ定員増員(45名→55名)</li> <li>・デイサービスとヘルパーの連携強化「ケアサポート マグノリア」始動 相談・訪問・通い・泊まりを自由に選べるワンストップサービスを提案</li> </ul> </li> <li>◆経費削減の取り組み～医療福祉の質を担保するためのコスト合理化～ <ul style="list-style-type: none"> <li>・空調制御システム導入 快適な室内環境を維持しながら省エネルギー化を目指す</li> <li>・食材費高騰の中、持続可能な厨房経営に挑戦 「食べる楽しみ」を守るため工夫と改善を重ねる</li> </ul> </li> <li>◆自由診療への新たな取り組み 腸内フローラ検査、腸内細菌検査、アミノインデックス検査を導入 健康管理をサポート(藤井政雄記念病院)</li> </ul>
10	<b>表彰・学会・コンテスト受賞など</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆9月13日 佳子内親王お成り(ゆりはま大平園)</li> <li>◆吉岡麻弓施設長 長年にわたり児童福祉に貢献したとして瑞宝単光章を受章(上井保育園)</li> <li>◆中国地区老人福祉施設研修大会に出場(ル・ソラリオン)</li> <li>◆米子地区安全運転優良事業所表彰(よなご大平園)</li> </ul>

## 2025年日々の風景



シルバー倉吉

4月 打吹公園へお花見外出



ル・サンテリオンよどえ  
ガーデンハウスよどえ

5月 サンサンウォーキングで  
フレイル予防



ル・ソラリオン名和

6月 ところと身体の健康のつどい  
健康寿命やツボ押しの講座を実施



ゆりはま大平園

10月 盛況のゆり大平フェスティバル



倉吉病院・  
在宅サポート  
センター

11月 もりのみ × タニタ始動!



仁厚会・敬仁会

12月 年末合同研修会

<b>医局新体制へ</b>	
1	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆新任 藤井政雄記念病院 : 田中敬康医師(4月)</li> <li>倉吉病院 : 田中雄貴医師(11月)</li> <li>附属歯科クリニック : 大山剛平歯科医師(4月)</li> </ul>
<b>地域ニーズへ新たに応える</b>	
2	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆4月1日 入所棟の一部を専用ユニットに改修し、強度行動障がい者の受け入れ開始(敬仁会館)</li> <li>◆9月1日 グループホームのきょう開設 ガーデンハウス野花の1階部分を認知症対応型グループホームに改修</li> <li>◆琴浦町参加支援事業に参画 ひきこもり等により社会生活に不安がある方の社会復帰をお手伝い(敬仁会館)</li> <li>◆鳥取県災害拠点精神科病院指定を受ける(倉吉病院)</li> </ul>
<b>さらに質の高いサービスを目指して</b>	
3	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆プロジェクトや見守りシステムの有効活用により転倒事故が減少(ル・ソラリオン綾瀬、ル・サンテリオン、ル・サンテリオン北条)</li> <li>◆ポリファーマシー(多剤服用による薬物有害事象)対策を推進 転倒転落対策への効果検証や服薬簡素化にも着手</li> <li>◆三位一体の取り組み(リハビリ・栄養管理・口腔管理の多職種連携)によるケア推進 <ul style="list-style-type: none"> <li>・委員会活動や口腔評価指標「OHAT」導入を通じてケアの標準化と定着を図る</li> </ul> </li> <li>◆療養・生活環境の向上を目的とした大規模改修工事实施 <ul style="list-style-type: none"> <li>・浴室やトイレ等の改修、看取り室の設置、通所エリア・玄関ホール内装を刷新(ル・サンテリオン鹿野)</li> <li>・水回りの改修や看取り室設置、スタッフルーム増設等、ご利用者・職員ともに快適な環境を整備(ル・サンテリオン東郷)</li> </ul> </li> <li>◆園庭ビオトープ化改修、智頭杉製大型室内遊具の設置等、自然と触れ合える保育を実施(あやせババール園)</li> </ul>
<b>サービスの充実～様々なイベントの実施～</b>	
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆各事業所が開設記念行事を開催 <ul style="list-style-type: none"> <li>ル・サンテリオン北条25周年記念納涼祭、マグノリア20周年記念行事、よなご大平園開設20周年記念植樹、ル・ソラリオン綾瀬10周年記念ふれあいはあとまつりin綾瀬</li> </ul> </li> <li>◆ハロウィン交流会や納涼祭、よなご大平園GOODフェスティバル、はまむらフェスティバル等、地域住民・地元学生ボランティア・ご家族・事業所間での交流イベントを積極的に開催</li> <li>◆面前調理や行事食、外部講師による英語や運動遊び、ガイナール鳥取によるサッカー教室等、患者さん、ご利用者参加イベントを多数実施</li> </ul>
<b>地域へのアピールと貢献活動の充実</b>	
5	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ふれあいはあとまつり、サンキューフェスタで医療・介護情報の発信を行う <ul style="list-style-type: none"> <li>・ふれあいはあとまつり：6年ぶりに鳥取県立厚生病院にも参加いただき医療情報を発信</li> <li>キャラクター「ココらびっと」誕生</li> <li>・サンキューフェスタ：米子東病院森尾泰夫院長による講演会を開催 西部地区イベントとしては初の講演会開催</li> </ul> </li> <li>◆大阪・関西万博での「共創チャレンジ」に参加 国境を超え、ご利用者がインドの子どもたちとオンラインで交流</li> <li>◆ホームページ刷新 病院のホームページを新デザインへ刷新 他事業所も順次更新準備中</li> <li>◆地域貢献活動の積極的取り組み <ul style="list-style-type: none"> <li>・マグ・ソラ・サンテ3施設合同はあとプロジェクト始動 子ども食堂、オレンジカフェ、地域貢献事業を共同で実施</li> <li>・すこやか相談室(地域親子向けイベント開催・悩み事相談室)、近隣施設との交流会、地域の祭り・イベントへの参加、小中学校の授業参加等</li> </ul> </li> </ul>

## 写真で振り返る

大和保育園



1月 みんなで餅つき！

仁厚会・敬仁会



2月 医療福祉学会

ル・サンテリオン鹿野



3月  
よりよい  
生活環境へ

ル・サンテリオン北条



7月 25周年記念納涼祭

あやせババール園



8月 『夜まで保育』でカレー作り

ル・サンテリオン東郷



9月 グループホームのきょう誕生

# ISHIWATAの 近くへ行きたい

東京のザ・敬仁会 編

こんにちは。東京本部副本部長の ISHIWATA（石渡博幸）です！  
「東京のザ・敬仁会編」最終回の今回は葛飾区にある施設を紹介します。

ル・ソラリオン葛飾ってどんな施設なんですか？

葛飾の皆さんに愛され **19年**  
介護サービスだけじゃない、地域と共に育まれた活気あふれる施設です！

ISHIWATAが受けた衝撃！！  
“SHOCKザ「ショック(食)」！！”

毎日食べたい……

メイン

「食は五感で楽しむ」そんな格言を体現するかのごとく、ご利用者にはお食事を楽しんでいただいています。  
特に蕎麦打ちなど面前での行事食、ちらし寿司を花に見立てた「花想い」、懐かしい食事が並ぶ「昭和食堂」などは大人気！目からも美味しさが伝わる華やかなお食事です。



オードブル

都内ビルの屋上はオーナーの隠れ趣味エリア！我が家には菜園があり、サツマイモやジャガイモなどを栽培しています。  
最近では介護実習や職場体験で来られた学生さんと一緒に収穫も！そんな野菜を調理して食べることも生活の楽しみになっているようですね。



デザート

ボランティア活動や介護予防教室など、ご利用者だけでなく地域の皆さんと触れ合う機会もたくさん用意しています。  
イベント情報などはホームページやInstagramなどで発信していますので要チェックですね！



日々のようすはInstagramで確認してみてくださいね♡



## 医療と福祉を支える プロフェッショナルを紹介

今回は倉吉病院の山根七恵さん、  
幸田真さんに精神科の作業療法について  
紹介してもらいました。

作業療法は身体障害、精神障害、老年期、発達  
の4分野に大別されます。近年では刑事司法や  
学校にも分野が広がり、行政でも作業療法士が  
配置され活躍しています。今回は精神科での作  
業療法士のお仕事についてお話しします。



山根七恵さん(左)  
幸田 真さん(右)

### ●お二人は介護施設や一般科病院の経験もありますが、精神科での作業療法は何が違いますか？

大きな違いは回復させる対象が身体の機能ではなく、こころの動きや認知のパターン  
になることですね。あとは、人数でしょうか。介護施設や一般科では、一対一や少人数  
のグループで作業療法を実施することが多いのですが、精神科作業療法は大人数のグ  
ループで実施することが多いです。

人は一人では生きていけず、集団の中で生活していく必要があります。一対一のリハ  
ビリでは担当する療法士からの影響しか受けられませんが、集団だとそこにいる人の数  
だけ影響があります。他者からの影響を受け止め、どう振る舞うかを練習します。いわ  
ば小さな模擬社会を作って活動を行っています。



### ●精神科の作業療法はレクリエーションのようにも見えますね

こころの病気の具合によっては、病室から出るのが難しい方もいます。  
まずは「楽しさ」を入りに集団に入ってもらい、集団活動を通じて適  
応能力を養い、退院後の生活を見据えた専門的な支援を提供しています。

ただのレクリエーションだとみんなが同じように参加して終わりです  
が、参加の仕方、役割、フィードバックなど、患者さん個々の課題に合わせ、  
力を引き出す関わりをしています。



### ●精神科作業療法は多岐にわたりますね

学校に行けなかったり、発達障害があったり、病気や障害でなくても人との付き合い方が上手くできずに生きづ  
らさを抱えている方は昔より多いのではないのでしょうか。その人自身も、周囲の方も苦しんでいる状況があります。

精神科作業療法は当事者へのアプローチだけでなく、その人に合った環境を探したり、家族や教師、友人や同  
僚など、周囲の人々への関わり方も支援します。

みんなが居心地よく暮らせるように、リハビリという考え方で変えていけるのが精神科作業療法の魅力だと感じ  
ています。

### ☒ 作業療法士を目指す方へのお知らせ

#### ■鳥取・島根で作業療法士を目指すには (作業療法士科のある養成校)

YMCA 米子医療福祉専門学校	鳥取県米子市
鳥取市医療看護専門学校	鳥取県鳥取市
島根リハビリテーション学院	島根県仁多郡奥出雲町
リハビリテーションカレッジ島根	島根県浜田市
松江総合医療専門学校	島根県松江市

#### ■作業療法士を目指す方を応援する 仁厚会の奨学金制度

対象	作業療法士を目指して来春進学予定の方、現在養成校 に在学中の方(養成校は鳥取県内外を問いません)
金額	国公立 50,000円/月 ・ 私立 60,000円/月
返済	資格を取得し、仁厚会に就職すると返済が免除になります (貸付年数と同等の期間働いていただくことが条件です)。



#### ●奨学金に関するお問い合わせ先

社会医療法人 仁厚会 人事課 (担当: 岡本)  
鳥取県倉吉市山根43 電話: (0858) 26-4783 Mail: j\_jinji@med-wel.jp



地域子どもや高齢者の居場所づくり、地域住民同士のつながりを促進するための取り組みとして、地域食堂「レークサイドキッチン」をオープンしました。食事の提供だけでなく、キッズコーナーや介護相談コーナーも準備し、東郷湖畔で和気あいあいと温かな雰囲気に包まれました。

50食限定で販売した手作りのロコモコ丼も大好評で、「親子で楽しみにして来ました」「食後に子どもとおもちゃで遊び、楽しい時間を過ごせました」といった声が寄せられました。今後は毎月第一土曜日に開催します。予約は不要ですので、ぜひお気軽にお立ち寄りください。

#### ●開催情報

グループホームゆりはま  
鳥取県東伯郡湯梨浜町長江310-77  
次回 2026年2月7日(土)  
11:30～12:30(予定)



ボリュームたっぷりロコモコ丼



近所の子どもが来てくれました



食事の後はゆっくり絵本タイム

11月14日～11月16日

医療福祉センター倉吉病院

## 鳥取県DPAT<sup>\*1</sup>倉吉病院先遣隊が中国地区実動訓練に初参加！

倉吉病院より資機材を積み込み、開催地山口県まで6時間かけて移動。DMAT<sup>\*2</sup>、行政、自衛隊、消防を含めた広域訓練において緊迫感の中で活動でき、今後活かされる訓練でした。

令和8年は鳥取県で開催されます。災害拠点精神科病院としての役割を果たしていきます。

#### ●スケジュール

- 11/14 山口県庁にて、県調整本部等の設置・運営等訓練の視察
- 11/15 災害想定のもと山口・防府圏域活動拠点本部に参集し、岡山県DMAT隊と倒壊の恐れがある精神科病院での支援・搬送対応訓練に参加
- 11/16 実動訓練 DPAT 部門検証会

※1 DPAT…災害派遣精神医療チーム ※2 DMAT…災害派遣医療チーム



活動拠点本部のDPAT・DMATが協力して支援実施

10月5日～10月11日

藤井政雄記念病院

## 「ホスピス緩和ケア週間」啓発活動を実施しました

「ホスピス緩和ケア週間」にあわせて、「オレンジバルーンプロジェクト」を実施しました。あたたかいオレンジには、苦痛をやわらげたいという思いが込められています。開催期間中は緩和ケアへの理解を深めていただくため、展示や緩和ケア病棟の紹介、啓発動画の放映を行いました。

緩和ケアは病気のつらさを和らげるだけでなく、心や暮らしを支える医療です。当院の緩和ケア病棟では、「病気がわかったときから始めるケア」として、多職種が連携し患者さんが安心して過ごせるよう、「今」を大切に支援を行っています。

#### ●当院の緩和ケア病棟

<https://www.med-wel.jp/fujii/about/feature/palliative/>



オレンジの風船に込めた緩和ケアへの思い



## 干し海老と白菜のスープ



## 材料(2人分)

- ・干し海老 …………… 大さじ1
- ・水 …………… 3カップ
- ・白菜 …………… 2枚
- ・長ねぎ …………… 1/2本
- ・青ねぎ …………… 1/2本
- ・鶏ガラスープの素 … 小さじ1/2
- ・しょうゆ …………… 小さじ1
- ・塩 …………… 小さじ1/2
- ・こしょう …………… 少々

## 作り方

- ①干し海老は水3カップに30分～1時間浸します。
- ②白菜は4cm、長ねぎは斜め2cmくらいに切る。青ねぎは小口切りしておく。
- ③干し海老を戻し汁ごと鍋に入れ、白菜、長ねぎを加えて中火にかける。煮立ったらあくを取り、弱火にして10分程煮る。
- ④調味料を加えて3分程煮て、仕上げに青ねぎを加える。

## 栄養効果など

干し海老にはカルシウムが豊富に含まれており、骨粗しょう症の予防となり骨や歯の強化が期待できます。今回のレシピでは約100mgのカルシウムが摂取できます。一方で干し海老にはプリン体も多く含まれているので、食べすぎには注意が必要です。

## 【調理のポイント】

干し海老はそのまま食べると硬い部分もありますが戻すことにより柔らかくなります。干し海老を戻した水は捨てずに使用することで、出汁が出て海老のうまみいっぱいのスープになります。春雨やきのこ・野菜を加えるとボリュームアップします。



今回のレシピ担当

ル・サンテリオン  
管理栄養士／志賀 知美



向き合い続ける食のカタチ

——高齢者の健康と笑顔のために

シルバー倉吉

シルバー倉吉は1回あたりの給食提供数が約50食。法人内では規模の小さな厨房ですが、その分、作業環境の改善やご利用者からの様々な要望に、身軽に対応することが出来ます。

## 作業環境の整備

働く上で作業環境はとても重要な要素です。具体的に意識し取り組んでいることとして、

● 迷いなく作業を進めるためのレシピやマニュアルの整備

● 最小限の動きで済む配置の工夫

● 厨房内の清潔を保ち衛生面のリスクを回避

● ストック品の定位置管理や整頓の徹底等々、快適で安全な作業環境を整備しています。まだまだ改善の余地はありますが、今後も地道に取り組んでいきます。

## 献立作成のポイント

献立は1か月単位で作成し、人気メニューを毎月一定間隔で取り入れています。例えば、カレーライス、丼は月に2回。うどん、そば、ラーメン、焼きそば、寿司は月に1回といったように献立に組み込みます。

この他に、毎月の誕生会に週に1回の選択メニュー、さらに同じメニューを2度取り入れないようにすることで、変化をつけて飽きられない工夫をしています。



鶏の粒マスタードやカニカマ寿司など  
多種多様なメニュー

## 満足していただける食事を目指して

嗜好調査で記入のあった要望は順次献立に反映しています。2年程前にグラタンの要望があった時は正直驚きましたが、提供したところ大変喜ばれ、真っ先に完食されました。このことがきっかけとなり、グラタンは秋から春にかけてのシルバー倉吉の定番メニューとなりました。このグラタンのように、比較的手の込む料理がサクッとこなせてしまうのも小規模な厨房の良さかもしれません。

今後皆さんの期待に応えるべく、スタッフ一同サービス向上に努めます。



今では定番となったグラタン

## 10/25『サンキューフェスタ 2025』盛大に開催 鳥取県西部事業所合同

今年も米子東病院、ル・サンテリオンよどえを会場として「サンキューフェスタ2025」を開催し、約700名もの地域の方にご来場いただきました！曇り空のスタートとなりましたが、イベントを楽しみに来場された方々で会場は活気に満ち溢れました。

メインステージでは、地元の保育園児さんのかわいらしいダンス、迫力ある太鼓演奏やオーケストラなどが披露され、大きな拍手が送られました。お招きした人気のお店也大賑わい。

専門知識を活かした医療・福祉に関するブースでは、米子東病院 森尾泰夫院長による「骨折しないために骨粗しょう症とどう向き合うか」の講演会や、In Body による体組成測定、栄養士からの食生活の提案やご相談を受けてのアドバイスなどを行いました。

途中から雨が降ってしまいましたが、来場された皆さんの笑顔に包まれ、楽しく温かな時間を過ごすことができました。ご協力いただいた皆さんに心より感謝申し上げます。今後も地域に貢献できるよう努めてまいります。



森尾院長による講演会



米子東高校  
躍動感あふれる書道パフォーマンス



がいの太鼓  
響子供連による力強い和太鼓



宇田川青少年育成会  
芸能部による淀江さんご節



屋内会場もたくさんのブースで  
大賑わい

鳥取県の

# トリノウタ

## 第6章

## ■ジョウビタキ

冬に日本にやってくる渡り鳥で、庭や公園にいる鳥です。スズメ位の大きさで「ヒッ、ヒッ、ヒッ」と特徴のある澄んだ声で鳴き、目につきやすい高さに止まります。渡来して間もない頃は仲間同士で喧嘩をし、オスもメスも自分専用の縄張り（＝冬の餌場）を確保し、冬を過ごします。オスとメスで全身の色合い・模様が違いますが、背中に白い斑点が左右に2つあるのが共通の特徴で、「紋付き鳥（もんつきどり）」と表現する人もいます。つぶらな瞳で「ヒッ、ヒッ、ヒッ」と鳴くかわいい鳥を、庭や公園で見つけてみませんか。



ル・サンテリオン北条管理者  
NPO 法人日本野鳥の会  
鳥取県支部長

吉田 良平 医師



ジョウビタキのオス（左）とメス（右）

撮影者：田中 一郎



社会医療法人 仁厚会  
Jinkoukai

〒682-0023 鳥取県倉吉市山根43 TEL.0858-26-1012

### 病院機能評価認定

医療福祉センター倉吉病院  
米子東病院

### 病院機能評価認定・ISO9001取得 (JMA)

藤井政雄記念病院

介護医療院ふじい

藤井政雄記念病院附属歯科クリニック

### ISO9001取得 (JMAQA)

ル・サンテリオン北条  
ル・サンテリオン鹿野  
ガーデンハウスはまむら  
ル・サンテリオンよどえ  
ガーデンハウスよどえ

大和保育園

在宅サポートセンター  
栄養ケアセンター



仁敬だより  
バックナンバーQRコード



仁厚会・敬仁会  
ホームページQRコード



社会福祉法人 敬仁会  
Keijinkai

〒682-0023 鳥取県倉吉市山根55 TEL.0858-26-3864

### ISO9001取得 (JICQA)

マ グ ノ リ ア  
ル・ソ ラ リ オン  
ル・ソ ラ リ オン 名 和  
ル・ソ ラ リ オン 葛 飾  
ル・ソ ラ リ オン 西 新 井  
ル・ソ ラ リ オン 綾 瀬

ル・サンテリオン  
ル・サンテリオン東郷  
敬 仁 会 館  
ゆ り は ま 大 平 園  
よ な ご 大 平 園  
シ ル バ ー 倉 吉

バ バ ー ル 園  
あ や せ バ バ ー ル 園  
よ ど え バ バ ー ル 園  
上 井 保 育 園